高機能エアマットレス **ステージア**

取扱説明書

目　次

○注意事項・・・・・・・・・・・P1
○各部名称・・・・・・・・・・・P2
○設置方法・・・・・・・・・・・P2
○電源コードおよびリモコンコードの収納方法・P4
○リモコン操作説明・・・・・・P4
○停電時の使用・・・・・・・・P6
○セルフチェックモード・・・・P7
○お手入れ方法・・・・・・・・P8
○フィルター交換方法・・・・・P8
○運搬・保管方法・・・・・・・P9
○このようなときには・・・・・P9
○保証書、仕様・・・・・・・・P11

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⊘：してはいけない「禁止」を意味します。

(!)：必ず実行していただく「強制」を意味します。

注意事項

警告

①使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。

②安全のため必ずサイドレールを使用してください。

③マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また思わぬ事故をまねくおそれがあります。

④本製品はリプレイスメントタイプ（ベースマットレス不要）です。必ずベッドの上に直接設置してください。

⑤マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。

⑥エアポンプやリモコンに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
感電や故障につながるおそれがあります。

⑦電源プラグは確実にコンセントに接続してください。
感電や火災につながるおそれがあります。

⑧電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。
感電や火災につながるおそれがあります。

⑨電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。

⑩電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
感電や火災につながるおそれがあります。

⑪タコ足配線はしないでください。
故障や発熱による事故につながるおそれがあります。

⑫エアポンプやリモコンの改造はしないでください。
発火や異常動作などにより事故やケガをするおそれがあります。

⑬熱い物の近くに置かないでください。
火災・変形・破損につながるおそれがあります。

⑭長期間使用しない場合やエアポンプをお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
感電・火災・故障の原因になります。

⑮本来の目的以外に使用しないでください。
思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。

⑯サイドレールはマットレス上面より22cm以上高さがある物をご使用ください。
サイドレールを乗り越えて転落するおそれがあります。

注意

①ステージアのマットレスとエアポンプに他の製品を組み合わせて使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。

②リモコン操作は、介護者が行ってください。

注意

①マットレスを折り曲げた状態で保管しないでください。
ウレタンフォームが変形するおそれがあります。

②リモコンコードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
断線するおそれがあります。

③リモコンを寝具の中に入れたり、暖房器具に近づけたりしないでください。
リモコンには温度センサーが内蔵されており、ひえ対策が機能しなくなるおそれがあります。

④浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。
サビ・カビの発生や故障の原因になります。

⑤マットレスを落下させたり、ぶつけたりしないでください。
エアポンプやリモコンの故障や損傷、寿命低下の原因になります。

注意事項

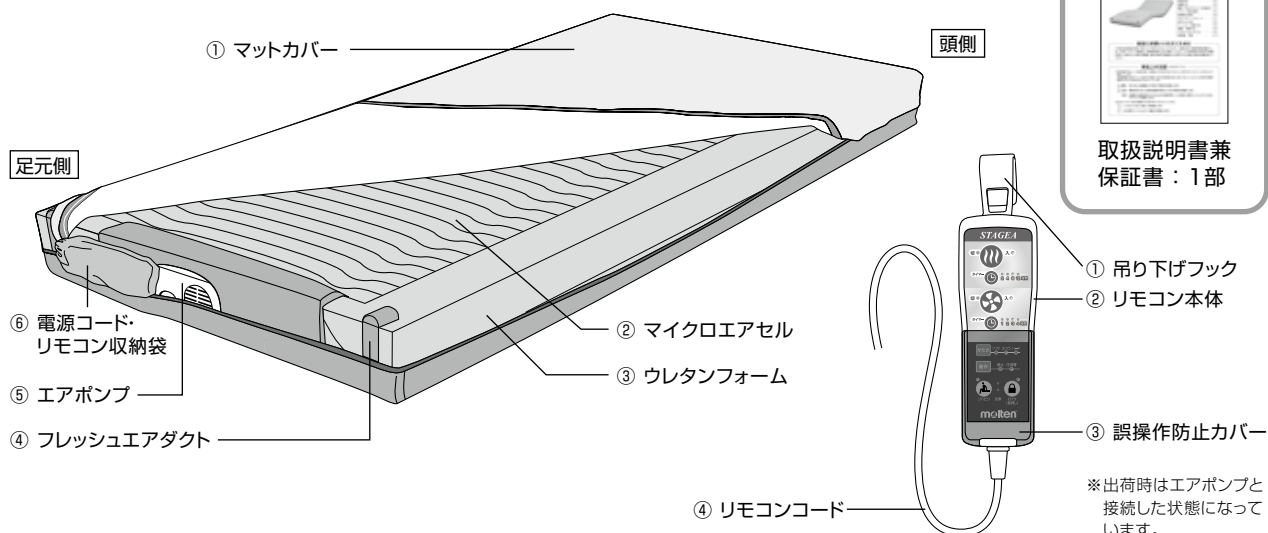
⑥**マットレスの上や下に突起物を置かないでください。**
マットカバーの破れなどの原因になります。

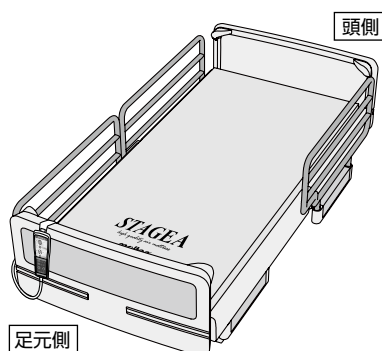
⑦**メンテナンス目的以外でマットレスを分解しないでください。**
空気漏れなどの原因になります。

⑧**マットレスへの荷重は150kgまでです。**
150kgを超えると、マットレスの破損や故障の原因になります。

⑨**マットレスを持ち運ぶ場合や保管時には、電源コードとリモコンを収納袋に入れてマットレス内におさめてください。**
落下やほこり、静電気などにより故障するおそれがあります。

各部名称

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

設置方法

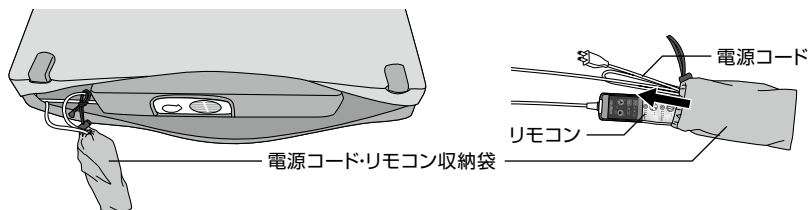
1　マットレス（エアポンプ内蔵）を設置します。

ベッドの上に直接マットレスを置いてください。

⚠ **警告**

①安全のため必ずサイドレールを使用してください。
②マットレスは必ず頭側と足元側を確認し設置してください。
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。また思わぬ事故をまねくおそれがあります。
③本製品はリプレイスメントタイプ（ベースマットレス不要）です。
必ずベッドの上に直接設置してください。
④マットレスの表と裏を逆にして使用しないでください。本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。

2　電源コードとリモコンを電源コード･リモコン収納袋から取り出します。

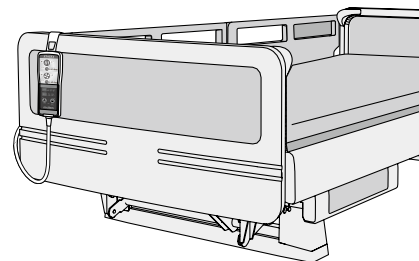
①マットカバーを開いて電源コード･リモコン収納袋から電源コードとリモコンを取り出してください。
取り出した後、電源コード･リモコン収納袋はマットカバー内に入れてください。

※電源コードとリモコンコードは、マットカバーのファスナーの端から出してください。

※電源コード･リモコン収納袋の口を絞る「ひも」がマットカバー内のコードに結ばれています。紛失しないためにも「ひも」をほどかないでください。

②電源コードとリモコンを取り出した後、マットカバーを閉めてください。

3　リモコンをフットボードに掛けます。

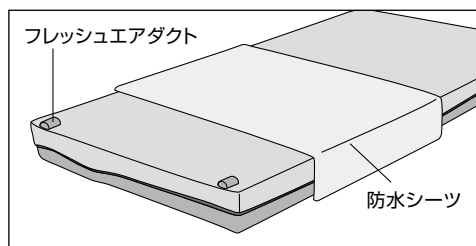
リモコン上部の吊り下げフックを、ベッドのフットボードに掛けてください。

注意	リモコンを寝具の中に入れたり、暖房器具に近づけたりしないでください。リモコンには温度センサーが内蔵されており、ひえ対策が機能しなくなるおそれがあります。

4　電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源プラグをコンセントに差し込んでください。電源が入り、マイクロエアセルが膨らみます。

5　シーツを取り付けて完成です

基準シーツ ……………フレッシュエアダクトごと覆い、シーツの端をしっかりと巻き込んでください。
ボックスシーツ…………フレッシュエアダクトごとマットレス全体を包み込むように被せてください。
防水シーツ………………フレッシュエアダクトを覆わないように取り付けてください。フレッシュエアダクトからエアが出ず、機能が発揮されません。

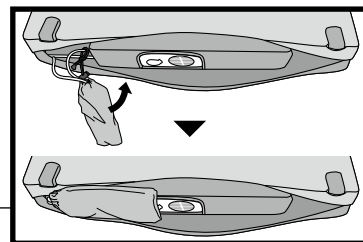
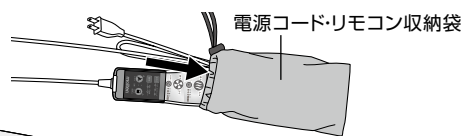
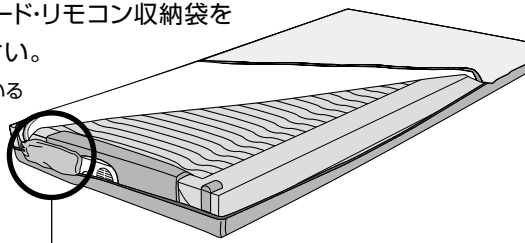
【防水シーツの場合】

フレッシュエアダクトを覆わないでください。

※基準シーツ、ボックスシーツおよび防水シーツは付属していません。

電源コードおよびリモコンコードの収納方法

①電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋に
おさめてください。

②マットカバーを開いて電源コード・リモコン収納袋を
マットレス内におさめてください。

※マットカバー内のコードに結ばれている
電源コード・リモコン収納袋の口を
絞る「ひも」はほどかないで
ください。

③マットカバーを閉めて、収納完了です。

※マットレスの保管時にポンプを下にして立て掛ける場合は、電源コード・リモコン収納袋はマイクロエアセルの上に置いて収納してください。

リモコン操作説明

マットレスのかたさと動作

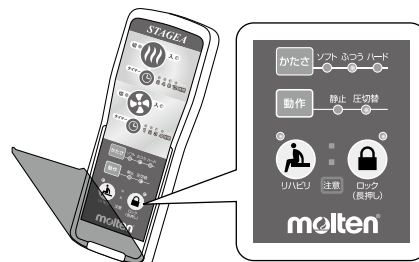
リモコンの誤操作防止カバーを開き、マイクロエアセルのかたさと
動作を設定します。

①かたさは【ソフト】【ふつう】【ハード】から選択します。体重設定の
必要はありません。

かたさ

ふつうよりもさらに低圧で保持します。
床ずれ発生リスクが高い方や、床ずれのある方はこちらを選択してください。

各種臥位において低圧で体を保持します。床ずれ発生リスクが低い方はこちらを選択してください。

離床やリハビリで安定感が必要な方、柔らかすぎるマットレスが合わない方は、
こちらを選択してください。

②動作項目の【静止】【圧切替】から選択します。

動作

ご本人の身体状況に合わせて、動作の設定を選択できます。

		動　作
静止	除圧動作をせず、マイクロエアセル全体が均等なかたさになります。除圧動作が気になる方はこちらを選択してください。	
圧切替	寝心地のよさを持続させながら圧切替の動き(凹凸・除圧)を行います。身体の50%をマイクロエアセルで支え、残りの50%で除圧を行います。	

※電源プラグを差し込み、マイクロエアセルが完全に膨らむまで約5分かかります。

寝床内のひえ対策

エアセルが冷たい外気で冷やされないように、常温（32℃程度）に維持することで、寝床内の「ひえ」を対策します。

ボタンを押すと【入】のランプが点灯し、マットレス足元部分を常温（32℃程度）に維持します。

※ひえ対策で常温維持される範囲は、ひえ対策ユニットが内蔵されている足元側（マットレスの1／2の範囲）です。
※ひえ対策を【入】にして常温になるまで、およそ30分かかります。

■4段階のタイマー設定ができます。
切り忘れ防止（安全対策）のため、スイッチを入れるとタイマーは自動的に2時間に設定されます。タイマーのボタンを押すと2･4･8･12時間の中からご希望の時間に設定できます。
また、時間の経過とともに、タイマーの点灯ランプが12･8･4･2と移ります。

①ひえ対策を使用中、体に異常を感じた場合は直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
②使用する室内環境（室温や湿度）や利用者様の体調･体質（汗や体温）の違いにより、寝床内温度が変化しますのでご注意ください。
③他の暖房器具を併用する場合はやけどや低温やけどにご注意ください。
④発汗による脱水症状にご注意ください。
※ひえ対策は、エアマットレス特有の弱点を対策するための製品仕様の一部で、温度調整機能や暖房機能ではありません。
体や寝床を温める必要がある場合は、別途暖房手段をとってください。
ひえ対策の効果が出るのは、布団をかけていることが条件となります。
※低温やけどは一般的に40℃、2時間以上で症状が出ると言われています。

寝床内のむれ対策

室温と同じ乾いた空気を足元側から送って寝床内の湿った空気を換気することで、寝床内の「むれ」を対策します。

ボタンを押すと【入】のランプが点灯し、足元側のフレッシュエアダクトから微弱な空気を寝床内に送ります。

■4段階のタイマー設定ができます。
切り忘れ防止（安全対策）のため、スイッチを入れるとタイマーは自動的に1時間に設定されます。タイマーのボタンを押すと1･2･3･4時間の中からご希望の時間に設定できます。
また、時間の経過とともに、タイマーの点灯ランプが4･3･2･1と移ります。

⚠ 注意

①むれ対策を使用中、体に異常を感じた場合は直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
②多汗症（疾病により汗が多い）の方は、体温が低下する場合がありますのでご注意ください。
※むれ対策は、エアマットレス特有の弱点を対策するための製品仕様の一部で、温度調整機能や冷房機能ではありません。

リモコン操作説明

アシストモード

リハビリ

ベッド上でのリハビリやおむつ交換など、マットレスのふわふわ感を解消して安定性が必要な時に使用します。
・【入】後、約1分程度でマットレスがかたく安定します。
・【入】後、120分でもとのマットレスの状態に戻ります。
・圧切替動作時は静止型になります。
・かたさは【ハード】より少しかたくなります。

※設定を解除する場合はボタンを押してください。そのままお使いの場合には安全対策として自動的に元の状態に戻ります。

! 心臓マッサージを行う場合は、リハビリモードで行っていただくか、心肺蘇生用ボードをご使用ください。

操作ロック

認知症の人などによる誤操作を防止するために、リモコンのボタンが操作できないようにロックすることができます。
・ボタンを3秒程度長押しするとロックの設定･解除ができます。

注意ランプ

マットとポンプの異常を感知するとランプが点滅してお知らせします。

交互点滅

エアホースが折れたり抜けている場合や、マイクロエアセルから空気が漏れている場合、エアポンプのフィルターが汚れた場合に注意ランプが交互に点滅します。

同時点滅

エアの切り替えが正常に行われなかった場合に、注意ランプが両方同時に点滅します。
このような場合には、電源プラグを差し直し、一度リセットしてください。それでも直らない場合は、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

※対処方法はP9、P10の「このようなときには」を参照してください。

停電時の使用

長時間の停電で、マイクロエアセルの空気が全て抜けてしまったとしても、ウレタンフォームのフィッティング層+底着き防止層があるため、従来のウレタンフォーム系静止型マットレス同等の体圧分散性を確保しているため、安心して使用いただけます。但し、空気が抜けた状態では目標とする体圧分散性能は発揮されません。また、停電復旧後には停電前に設定していた条件に戻るので、再設定の必要がありません。

セルフチェックモード

簡単な定期点検として、リモコンの所定ボタンを押すと、各部（空気漏れ、ヒーター、各種センサーなど）の点検を自動で行います。（所要時間：約10分）

注意　セルフチェックを行う場合は、ベッド・マットレス共にフラットにし、利用者様が寝ていない状態で行ってください。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

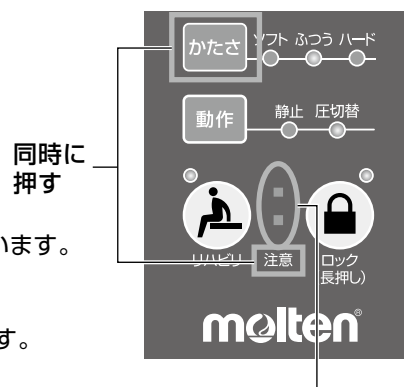
②リモコンの 注意 ボタンを押しながら かたさ ボタンを押すと、

の二つのランプが同時に点滅し、セルフチェックモードがスタートします。

③エアポンプ・ひえ対策ユニット・マイクロエアセルの順に自動でチェックを行います。

④

の二つのランプが同時に点灯したらセルフチェックモードは終了です。
リモコン操作パネルに診断結果が表示されます。

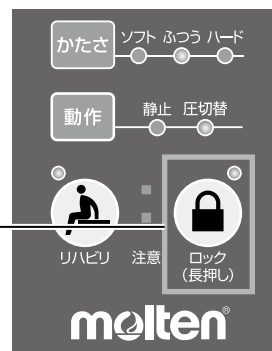
同時に押す

点滅する（セルフチェックモード開始）
点灯する（セルフチェックモード終了）

異常がない場合

①操作ロック

が点滅します。

② 注意 ボタンを押すと点滅が解除されます。
これにより診断結果の表示は終了です。

異常なしの場合に点滅

異常がある場合

下記の通り、リモコン操作パネルの表示ランプが点滅して、該当箇所をお知らせします。

【エアポンプ側に異常があった場合の表示内容】

ハードが点滅する場合 …………モーター、フォトセンサーの異常

ふつうが点滅する場合 …………エアポンプ、圧力センサーの異常

ソフトが点滅する場合 …………ひえ対策ユニットの異常

【マイクロエアセル側に異常があった場合の表示内容】

静止が点滅する場合 …………A層側のマイクロエアセル、エアホースの異常
（足元側から見て左側）

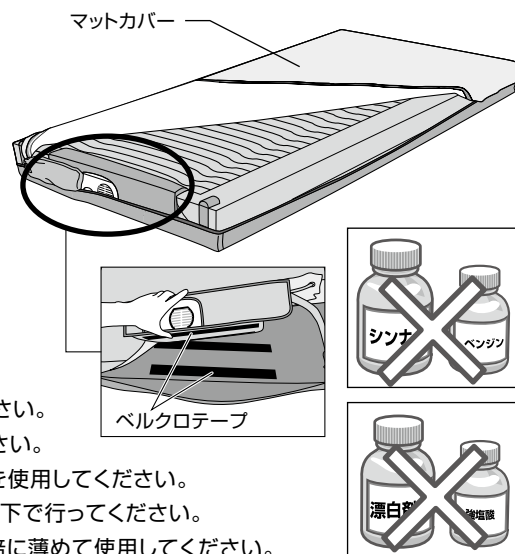
圧切替が点滅する場合 …………B層側のマイクロエアセル、エアホースの異常
（足元側から見て右側）

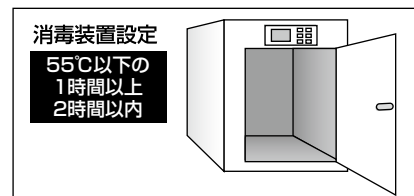
お手入れ方法

汚れの落としかた

汚れが少ない場合は、マットカバー表面を市販の中性洗剤やアルコールを布に含ませて清拭してください。汚れがひどい場合は、マットカバーを取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。洗浄後は乾燥機による乾燥または陰干ししてください。

※ベルクロテープで固定しているマットカバーとエアポンプを取り外してください。

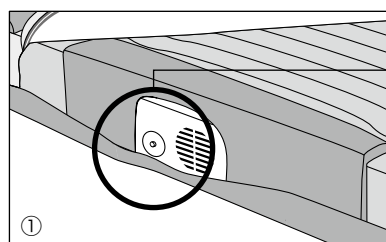
- ⃠ マイクロエアセル・ウレタンフォーム・エアポンプ・リモコンなどの内部構成部品は洗浄しないでください。
- ⃠ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ⃠ 酸性洗剤は素材を痛めるおそれがあるので使用しないでください。
- ⃠ 漂白剤は色落ちや変色の原因になるので使用しないでください。
- ⃠ マットカバーが縮むおそれがあるのでドライクリーニングはしないでください。
- ① 面ファスナーで固定しているマットカバーとエアポンプを取り外してください。
- ① マットカバーを洗濯機で洗う場合は、キズが付くおそれがあるのでネットを使用してください。
- ① マットカバーを洗浄・乾燥する場合は、縮むおそれがあるので必ず80℃以下で行ってください。
- ① 塩素系洗剤を使用する場合は、変色するおそれがあるので200～300倍に薄めて使用してください。

消毒のしかた

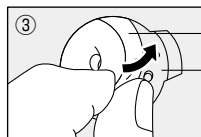
消毒薬やアルコールを噴霧または布に染み込ませて清拭してください。
消毒装置を使用する場合は、分解せずそのままの状態でオモテ面を上にして平置きの状態または横向きに立てた状態で曲げずに装置に入れてください。
温度設定は《55℃以下の1時間以上2時間以内》に設定してください。
装置に入れるときは電源プラグを抜き、電源コードとリモコンは電源コード・リモコン収納袋に入れマットカバー内におさめてください。

- ⃠ マットレスを消毒装置に入れる場合は、変形や破損のおそれがあるので、55℃以上の温度にしないでください。
- ⃠ マットレスを消毒装置に入れる場合は、サビやカビの発生や故障の原因になるので、蒸気などの水分が残る消毒は行わないでください。
- ⃠ マットレスをオゾン消毒する場合は、ウレタン層が劣化するおそれがあるので、高濃度（5ppm以上）で長時間の消毒は行わないでください。

お手入れ後の保管

- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。
- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、10台以上積み重ねないでください。
- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ① 電源コードとリモコンを電源コード・リモコン収納袋に入れてマットレス内におさめてください。
- ① カビなどが発生するおそれがあるので、汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。
- ① 材質や色が変化するおそれがあるので、直射日光に当たらない場所で保管してください。

フィルター交換方法

汚れがひどい場合は新品と交換してください。
汚れが少ない場合は掃除機やエアガンなどで汚れを取り除き、再使用することができます。

①マットカバーを開き、エアポンプが見えるようにします。

②フィルターの端をつまみ、取り外します。
③新しいフィルターをフィルター穴に取り付けます。

注意

必ず専用のフィルターを使用してください。

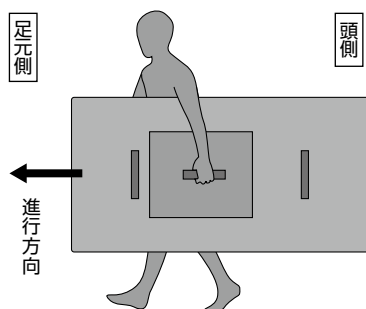
※専用フィルターに関しては販売店にご相談ください。

運搬・保管方法

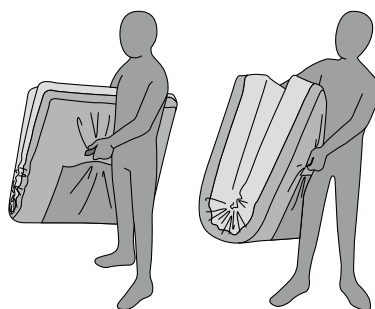
運搬する場合は、下図のように取っ手を持ってください。

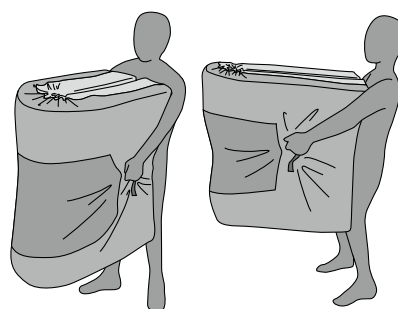
折り曲げずに運搬する場合

足元側

頭側

進行方向

足元側を前（進行方向）にして、マットレス裏面にある持ち運び用の取っ手を持ち、脇にかかえて運びます。

折り曲げて運搬する場合①

折り曲げて脇にかかえるように取っ手を持って運搬します。

折り曲げて運搬する場合②

折り曲げて体の正面に持って運搬します。

注意	運搬程度の短時間であれば、折り曲げても製品への影響はありません。

- ⃠ 内部のエアセルやエアホースの破損につながるおそれがあるので、マットカバーの表側を持って運搬しないでください。
- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。
- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、10台以上積み重ねないでください。
- ⃠ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ⓘ 材質や色が変化するおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。
- ⓘ 電源コードとリモコンを電源コード･リモコン収納袋に入れてマットレス内におさめてください。

注意	浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。 ※サビ･カビの発生や故障の原因になります。

このようなときには

現　象	確認方法	処　置
マットレスが膨らまない 柔らかすぎる 体が沈み込んでしまう	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。（P3参照）
	エアホースが外れていませんか?	エアポンプおよびエアマットレスをつなぐエアホースを確認し、抜けている場合は、差し直してください。
	エアホースが折れていませんか?	エアホースを交換してください。
	かたさ設定が【ソフト】になっていませんか?	リモコンでかたさを【ふつう】または【ハード】に設定してください。（P4参照）
マットレスがかたすぎる	リハビリモードを設定していませんか?	リハビリモードを解除してください。（P6参照）
	かたさ設定が【ハード】になっていませんか?	かたさを【ふつう】または【ソフト】など、柔らかいモードに設定してください。（P4参照）
エアポンプの音がうるさい	足元側の下にかたい物を置いていませんか?	マットレスの下からかたい物を取り除いてください。
リモコン操作ができない	操作ロックを設定していませんか?	操作ロックを解除してください。（P6参照）
	リモコンのランプが消えていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。（P3参照）

このようなときには

現　象	確認方法	処　置
寝床内が寒い	ひえ対策が【なし】になっていませんか?	ひえ対策を【入】に設定してください。(P5参照)
	リモコンが寝具の中に入っていませんか?	寝具の中から取り出し、フットボードに掛けてください。(P3参照)
	リモコンの近くに暖房器具はありませんか?	暖房器具をリモコンから離してください。(P3参照)
	ひえ対策を【入】に設定して充分な時間が経過していますか?	ひえ対策を【入】にしてから常温となるまでおよそ30分かかります。
	ひえ対策のタイマーが切れていませんか?	ひえ対策を【入】にしてください。(P5参照)
	リモコンの注意ランプが同時に点滅していませんか?	お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業部お客様窓口までご相談ください。
	むれ対策が【入】になっていませんか?	むれ対策を【切】にしてください。(P5参照)
寝床内が暑い	ひえ対策が【入】になっていませんか?	ひえ対策を【なし】に設定してください。(P5参照)
	むれ対策が【切】になっていませんか?	むれ対策を【入】に設定してください。(P5参照)
	フレッシュエアダクトのエアホースがカバーの中で外れていませんか?	カバーを開き、中にあるエアホースを接続してください。
	フレッシュエアダクトの上に防水シーツなど通気性がない物をかぶせていませんか?	フレッシュエアダクトを避けてかぶせるか、通気性のある物を使用してください。(P3参照)
	むれ対策のタイマーが切れていませんか?	むれ対策を【入】にしてください。(P5参照)
	足元側にある空気吸い込み口(メッシュ部)を通気性のない物でふさいでいませんか?	空気吸い込み口(メッシュ部)をふさいでいる物を取り除いてください。

注意ランプが点滅する場合

●注意ランプが交互点滅する場合

エアマットレスが正常に膨らんでいない可能性があります。
このようなときには、以下の項目を確認してください。

確認箇所	現　象	処　置
エアホース	エアホースが外れていませんか?	エアホースを接続してください。
マットレス	マットレスに穴があいていませんか?	お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
フィルター	フィルターが汚れていませんか?	汚れがひどい場合は新品と交換してください。 汚れが少ない場合は、掃除機やエアガンなどで汚れを取り除き、再使用することができます。(P8参照)

●注意ランプが同時点滅する場合

エアポンプの内部に不具合がある可能性があります。
このようなときには、電源プラグを差し直し、一度リセットしてください。
それでも直らない場合は、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業部お客様窓口までご相談ください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合はお求めの販売店または㈱モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)842-9975

仕 様

ステージア

品番　MSTA83(83cm幅レギュラーサイズ)／MSTA91(91cm幅レギュラーサイズ)
MSTA83S(83cm幅ショートサイズ)／MSTA91S(91cm幅ショートサイズ)

●素　材　マットカバー：ウレタン合皮
マイクロエアセル：ウレタンフィルム
フィッティング層･底着き防止層：高耐久ウレタンフォーム

83cm幅レギュラーサイズ	●サイズ:幅83×長さ193×厚さ13cm	●重　量:10kg
91cm幅レギュラーサイズ	●サイズ:幅91×長さ193×厚さ13cm	●重　量:11kg
83cm幅ショートサイズ	●サイズ:幅83×長さ182×厚さ13cm	●重　量:9.5kg
91cm幅ショートサイズ	●サイズ:幅91×長さ182×厚さ13cm	●重　量:10.5kg

●電　　力　AC100V 50/60Hz 54W　　圧切替時間：10分
●電気代目安　1.4円/日(マット圧切替状態で算出) ※むれ対策4時間、ひえ対策12時間稼働時は5.3円/日

■圧切替型/静止型(切替え可能)
■リプレイスメントタイプ(ベースマットレス不要)
■マット･ポンプ3年保証

開発・製造元

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒739-1794　広島市安佐北区口田南2-18-12
TEL.082-842-9975
FAX 0120-769-123
E-mail:health@molten.co.jp

※ 健康用品事業本部にて取得しています。

2015.10